

小規模多機能ホーム きいちご倶楽部

令和 3 年度第 2 回 地域運営推進会議 報告書

出席者

塩冶地区住民代表様
塩冶地区民生委員・児童委員様
出雲市高齢者福祉課様
高齢者あんしん支援センター様
施設長、介護統括管理者、理事長

配布資料

- ①会議資料（本資料）
- ②小規模多機能型居宅介護サービス提供状況報告書

＜ご利用者の状況＞

1. 登録状況

7 月 25 日現在、21 人の方に利用登録いただいています（登録定員：25 人）
要介護度と男女別の人数は次のとおりです。平均要介護度:2.30

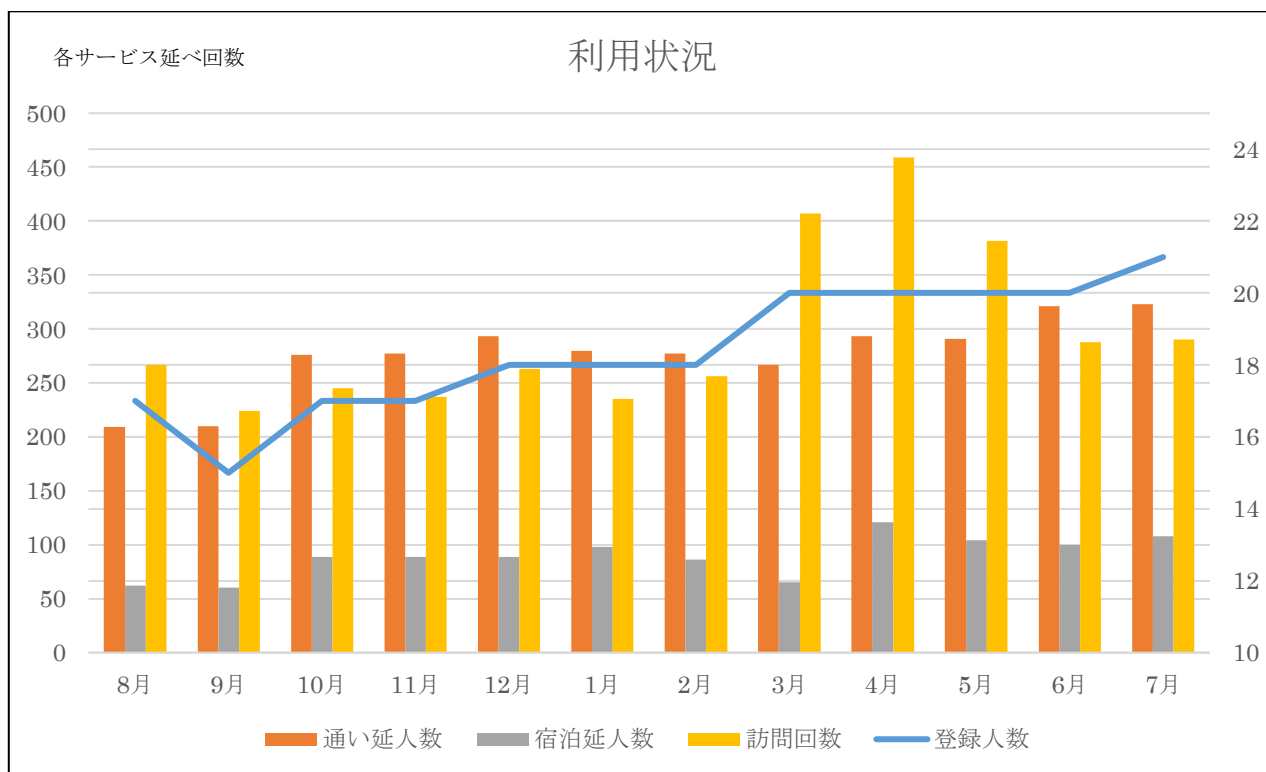
	男性	女性	計
要支援 2	1	0	1
1	2	3	5
2	1	5	6
3	0	6	6
4	1	1	2
5	0	1	1
計	5	15	21

年齢と男女別の人数は次のとおりです。平均年齢:81.1 歳

年齢	男性	女性	計
60 歳台	1	1	2
70 歳台	1	3	4
80 歳台	3	8	11
90 歳台	0	4	4
計	5	15	21

2. サービス提供状況の推移（登録人数、通い、泊まり、訪問）
直近 2 カ月の実績数（延べ数）

月	通い	訪問	泊り
6月	321	288	100
7月	323	290	98



別紙「小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書」も参照してください

3. 6月～7月 行事・レクリエーション

6月7日（月）～6月9日（水）笹巻作り

1日目 笹の仕分け 月曜利用の方々と職員とで行う。

2日目～3日目

笹巻作りを延べ21名のご利用者様と職員とで行いました。皆様笹巻作りは久しぶりのご様子で昔を思い出しながら楽しんで作って頂きました。昼食時には、笹巻をお出しし召し上がって頂きました。火曜日通い利用者様11名参加され笹巻作りを行う。

6月22日（火）職員会議 … 利用者様生活状況の確認と支援方法について

7月13日（火）～14日（水）七夕・夏祭り

延べ26名のご利用者様に参加して頂きました。

金魚すくいや綿あめ作り、ボールを投げてパネルを飛ばすゲームを行い、景品を差し上げるといった催し物を行っています。

皆様、真剣に金魚すくいやパネル飛ばしゲームに参加され、景品をもらわれては喜んでおられました。笑顔と大声が飛び交う2日間になりました。

7月20日（火）職員会議 … サービス評価の自己評価の方法について

利用者様生活状況の確認と支援方法について

7月22日（木）夏を感じましょう

かき氷を利用者の皆様に食べて頂きました。トッピングにパイナップル、みかん、白玉団子に、練乳をかけて食べて頂きました。なかには冷たいものは苦手と仰る方もおられましたが、皆様残さず食べられています。

4. 研修受講

内部研修

6月22日（火）18:00～18:30 救命措置

7月20日（火）18:00～18:30 誤嚥性肺炎

外部研修

職員 6月29日（火）～10月6日（水）認知症介護実践研修

管理者 7月14日（水）～7月16日（金）権利擁護推進員養成研修

5. 事故報告

6月～7月は事故は発生しておりません。

質疑応答

- ・ 先日の大雨の対策は災害マニュアルに則ってされた対策がとれたか。
→あのまま雨が降り続くとの予報もあった。送迎時に事故にあうことも十分考えられるため、自宅に家族のおられる方は直ぐにお送りし、独居でも自宅が安全と思われる方も帰って頂いた。
但し、認知症状が強くどのような行動をされるか分からない方は、きいちご倶楽部に滞在して頂きそのまま宿泊頂いたかたもおられた。きちんと防災マニュアルに沿った行動を取らせて頂いた。
- ・ 先日の大雨で出雲市全体に避難指示が出た。出雲市全体というとなん万もの人が対象になってしまう。
ピンポイントの災害マップはないのか。
出雲市役所の方からはピンポイントでの災害マップは難しいとの回答をされる。
- ・ 1週間の平均訪問件数が7.7であったのに対し、7月には9.5に増加している。利用者は変わっていない何故訪問件数が増えているのか。
→帰宅時に、これまで訪問としてカウントしていなかったサービスを訪問としてカウントさせて頂いた為増加した。自室まで入って、電気やTV、ベッドへの着床をしながら訪問としてカウントしてこなかったが、正確な記録として残す事を心掛けた。